ふれあい清和

〈発行〉
君津市清和地区
社会福祉協議会
〈編集〉
広報委員会

大盛況 新春ちびっこ大会 2024

新年を迎えた1月14日（日）、清和地域拠点複合施設の体育館と清和こども園の園庭を会場に「新春ちびっこ大会」が開催されました。青少年相談員と清和公民館が共催し、当日の運営は清和地区の社会福祉協議会と民生児童委員協議会、更に周東中学校の生徒に協力していただきました。参加者全員で温かい豚汁をおなかいっぱい美味しくいただいた後、開会式を行い、子どもたちはビンゴ大会などをして楽しみ、いろいろな景品を手に入れて大喜びでした。更にこども園の園庭でモルックを行いました。天気も良く、風もなく絶好のコンディションのもと各チームに分かれ協力しあいながら取り組んでいました。

この日は、第51回清和地区文化祭も行われ、子どもたちは清和小学校の合奏曲「ゴジラ」の発表を行ったあとでしたが、多くの子どもたちが残って「新春ちびっこ大会」に参加し、清和地区のいろいろな団体の方々と楽しいひとときを作り上げることができました。（小）

いきいきこの人

茅野 功さん　豊英在住

このたびは、豊英の茅野功さんをお訪ねいたしました。ご夫婦共々お元気でたくさんのお話しを伺うことができました。ご家族は？との問いに「長男夫婦は一緒で、孫2人と曾孫3人、次男は君津市内に離れて住んでいます。みんな休みの日には元気な顔を見せてくれます。これもまた楽しみの一つですよ。」と話してくださいました。「今何かされていますか。」との問いに「釣り船業をまかされ、ほぼ毎日、今朝も5時起きで、6時から現場で働いてきました。」とおっしゃられていました。

今もって現役、素晴らしいことです。以前のお勤めはと伺いますと「高校卒業後は、農業を13年間、その後は君津市役所に勤務、合併と同時に清和行政センターに次長として配属、その後も他の部署で勤務し、29年間勤めました。退職後はマザー牧場にも勤めましたね。」と話されました。

市役所勤務当時だと思いますが、敬老会に毎年歌を聴かせていただきましたがとの問いには、「そうですね。三波春夫の『俵星玄蕃』でしたね。今も仲間と週1回位は木更津に出かけ、カラオケをしています。歌は好きなので、とても楽しいです。また、2週間に1回位は近くの介護施設に頼まれて歌っています。」

日頃からご自身の健康管理が素晴らしいと思いました。「他に心がけていることはありますか。」との問いには、「あくまでも趣味的なことですが、大工仕事と左官ですね。廊下の張り替えや自宅の門柱も自分で手がけました。」とのことでした。帰りがけに見た門柱はお言葉通り素晴らしい出来映えでした。多方面にわたり元気に動かれている茅野さん、いついつまでもお元気でお過ごし下さい。（岡・鶴・澤）

「多世代交流グラウンドゴルフ大会」（清和青少年健全育成連絡協議会・清和地区社会福祉協議会など後援）が令和5年11月21日（火）に清和小学校で開催されました。小学校の全校児童と多数の地域の高齢者の皆さんが参加しました。小学生と高齢者が数名ずつ混合でチームを作り、全部で12チームが編成されました。冒頭では、参加者同士が緊張しながらも和やかに挨拶し、お互いに名前の自己紹介をしてすぐにうち解けることができました。多くの子どもたちは、日頃グラウンドゴルフのクラブでボールを打つという経験があまりないのでボールが右にいったり左にいったり、大きくそれたりと悪戦苦闘していました。それを見た高齢者の皆さんが、打つコツや力加減のアドバイスを優しくしていて、うまく打てると「それでいいんだよ。うまいぞ。」と褒めている姿がありました。よいショットをするとお互い喜び合ったり、讃え合ったりしている声がコースのあちらこちらから聞こえてきました。

さらに小学校の先生方も各コースにきて、近くで子どもたちを励まし、応援してサポートする姿勢を示してくれました。

ゲームの終了の声がかかると「もっとやっていたい。次こそホールインワンを出そうと思っていたのに…」という声も聞こえました。この多世代交流に参加した皆さんは、年齢や経験に関係なく、笑顔とともに楽しいひとときを共有し、同じ地域に住む仲間として親近感を深め、地域の結びつきを感じることができたように思います。

今後も地域の皆様がともに成長し、つながりを大切にできる機会を提供していきたいと思っています。皆様方にも地域の絆を深めるために是非とも参加してください。（髙）

君津市社会福祉大会

「誰もがいきいきと生活できる地域共生のまち」をめざして、を大会テーマに、第五二回君津市社会福祉大会が、1月25日に君津市民文化ホールで開催されました。

はじめに式典の部では、福祉事業功労者に表彰状・感謝状贈呈・伝達が行われ、清和地区社会福祉協議会からは、加藤恵子さん、作本美代子さん、渡邉公江さん、平野禮子さん、三浦マチ子さん、冨光江さん、齊藤悦子さん、髙橋太郎さん、髙橋清和さん、磯部育男さんの10名の皆様へ、君津市社会福祉協議会長から表彰状が授与されました。受賞おめでとうございました。

また、令和五年度の小中学生の作文コンテスト・福祉の標語コンクールの入賞者の表彰も行われ、第七三回「社会を明るくする運動」千葉県作文コンテストで、清和小学校六学年、落合悠翔さんが、全国保護司連盟理事長賞（優秀賞）受賞の伝達がありました。その後、講演会が開催され、「認知症が私たち家族にくれたギフト」と題し、映画監督・ノンフィクション作家の信友直子氏が、認知症の母と、老々介護する父の日常生活など、自らの介護体験をテーマとした講演で、午後4時閉会となりました。（佐）

【作文表彰】

…第七三回社会を明るくする運動
千葉県作文コンテスト
全国保護司連盟理事長賞（優秀賞）
『社会を明るくするために』
清和小学校六学年
落合　悠翔

【標語表彰】

…令和五年度
福祉の標語コンクール（優秀作品）

どうしたの　こまっていたら　たすけあい
清和小学校三学年　柴嵜　紗那

あいさつは　いつでもできる　心のあくしゅ
清和小学校六学年　石井　裕翔

思いやり　みんなの笑顔　つくりだす
周東中学校二学年　奈良輪　美結